

法曹へのいざない

法曹の仕事とはどのようなものなのか。駒場の前期課程で学んでおられる皆さんが具体的なイメージをもつ「きっかけ」とするため、裁判官・検察官・弁護士のそれぞれの世界の第一線で活躍されている方々をお招きし、ご自身の経験に基づいて法曹の仕事の魅力を語っていただきます。

最初にそれぞれ約20分ずつお話しいただいたあと、皆さんからの質問に答えるなど、皆さんと自由に話し合ってください。現役の法律家と話しあえるまたとない機会です。法学部進学希望の有無にかかわらず、こそってご参加ください。

日時：2014年10月27日（月）18：15～20：15

場所：駒場キャンパス講堂（900番教室）

主催：東京大学法科大学院（大学院法学政治学研究科法曹養成専攻）



石山宏樹さん 東京大学教授

1992年、東京大学法学部卒業。1994年から検察官となり、東京、金沢、横浜、大阪の各地方検察庁検事（刑事部・特別捜査部）などを歴任。2012年から3年間、東京大学法科大学院実務家教員。著作として、「裁判員制度の導入と刑事司法」（法律のひろば57巻9号）など。

國廣正さん 国広総合法律事務所パートナー

1980年、東京大学法学部卒業。1983年、司法試験合格。専門分野は、訴訟（会社法、金融商品取引法、倒産法、独占禁止法などの分野）、危機管理、企業のリスク管理体制構築。著作として、『修羅場の経営責任 今、明かされる「山一・長銀破綻」の真実』（文春新書）など。



日野正実さん 東京地方裁判所裁判官

2010年、東京大学法学部卒業。2012年、東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻修了。京都での司法修習を終え、2014年1月から東京地方裁判所判事補。民事第14部（医療部）に所属。